

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	問題点はメンバーが固定されている。課題としてはメンバーを会議の内容で臨時に参加していただく。行政からは依頼されて参加しているため、臨時の参加はあまり好ましくないとアドバイスを受けたことがある。	当ホームは地域の自治会の場所が富田3自治会と富田4自治会の境にある。行政のアドバイスも参考に、また、近隣の方々にホームを知っていただくために両自治会からの参加をしていただく。	12/20の運営推進会議に報告。現在は富田3自治会の自治会長、民生委員さんの参加のため、富田4自治会の同委員さんにも参加をお願いすると良いのではとアドバイスをいただく。次回の運営推進会議には富田4自治会の方に参加をしていただくよう働きかけをする。	2ヶ月
2	35	問題点は災害対策として地域の方の協力を得ていない。課題としては地域の方の参加や協力体制の構築。しかし、地域の方の参加は安全面から依頼はできない。	地域の消防団の方々に当ホームの存在、こういったものかの説明、災害対策として行っていることを報告していき、ホームを知っていただく。そのことが地域への協力へとつながると考える。	12/20の運営推進会議に報告。当ホームの立地場所からやはり富田4自治会、富田3自治会の両消防団に協力を得ることが必要ではないかとのこと。次回運営推進会議に富田4自治会会長さんの参加を得られた時に、改めてお願いをする。その結果、消防署へ報告し、アドバイスを受け話を進めていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。